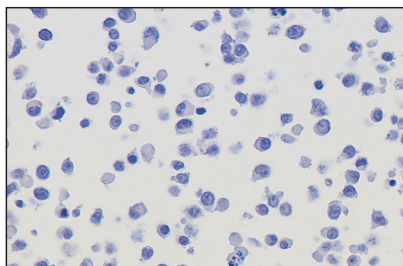


コントロールスライドの染色性

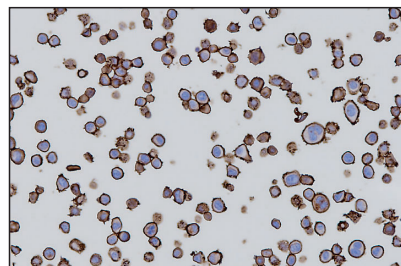
各施設においてHER2/*neu* タンパクの過剰発現の基準が確定するまで、別売りのコントロールスライドを標準として、検体標本スライドおよび検体対照スライドと同時に染色操作を行うこと。コントロールスライド上の陽性コントロール細胞株SK-BR-3は、細胞膜に強い茶褐色の染色強度(3+)を認める。また、陰性コントロール細胞株SRは、細胞膜に陽性を呈する細胞が認められない。

細胞株SR スコア 0



全ての細胞に陽性反応を示さない。

細胞株SK-BR-3 スコア 3+

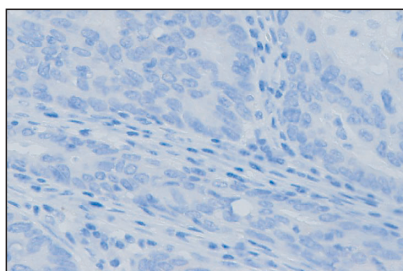


細胞の細胞膜に強い陽性反応を示す。

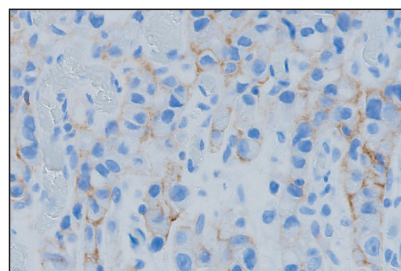
染色例

《胃癌検体》

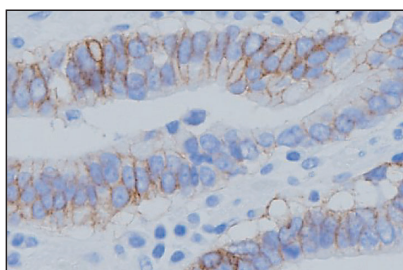
【染色例1】 スコア 0



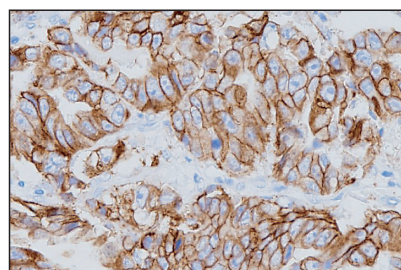
【染色例2】 スコア 1+



【染色例3】 スコア 2+

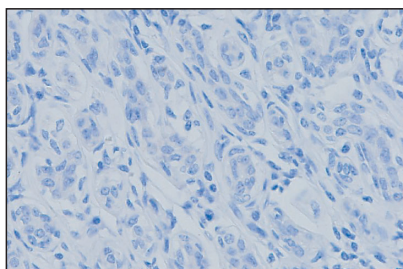


【染色例4】 スコア 3+

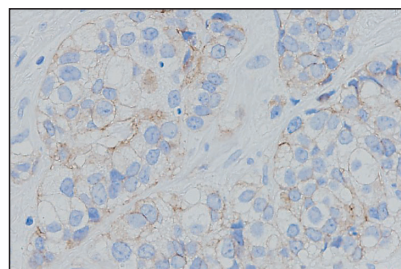


《乳癌検体》

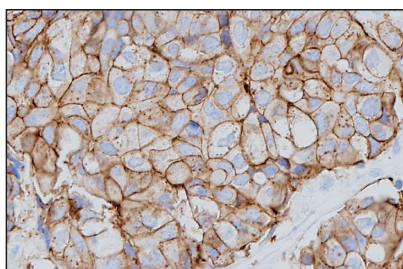
【染色例1】 スコア 0



【染色例2】 スコア 1+



【染色例3】 スコア 2+



【染色例4】 スコア 3+

